

三輪南地域まちづくりビジョン

令和2年3月

三輪南まちづくり協議会は、平成23年6月に発足して以来、地域住民の方々とまちづくりについて話し合い協議し様々な活動を展開してきました。

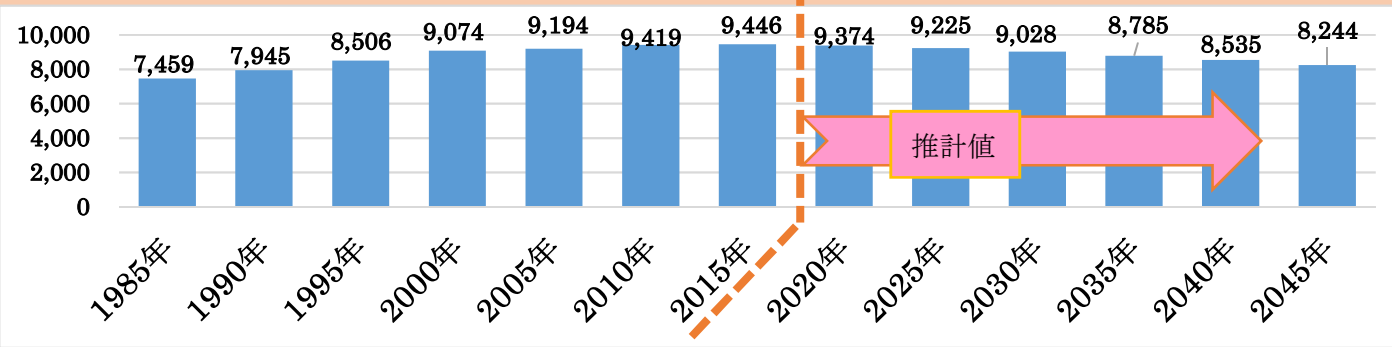
しかし、まちづくりを取り巻く環境が多様化・複雑化しており、今後10年先の三輪南のまちづくりを描くことが必要となっています。

そこで、地域の方々から、地域まちづくりアンケート、ワークショップ、パブリックコメントなどにより、意見やアイデアをお聞きした上で、新たな課題の解決に向けた「三輪南まちづくりビジョン」を策定しました。

今後とも、自治会、地域各種団体、地域の皆様のご協力やご支援をよろしくお願いいたします。

三輪南まちづくり協議会 会長 宮川 洋則

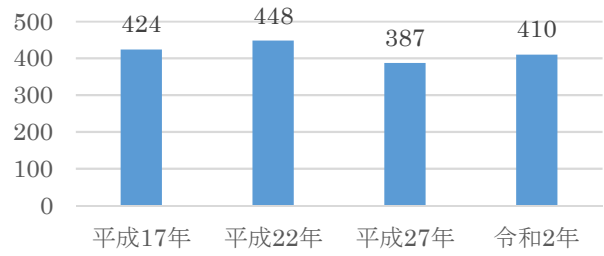
■三輪南地域の将来人口（人）



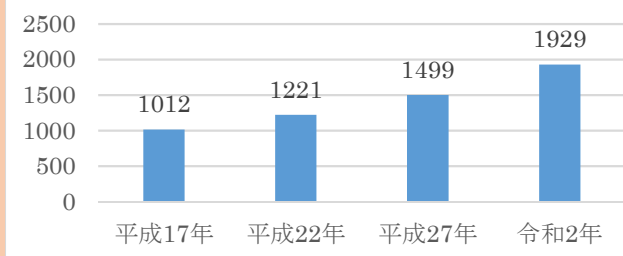
2015年までは、国勢調査

2020年度からは、推計値（国立社会保障人口問題研究所の推計方法を準拠）

0歳～4歳の人口推移



70歳以上の人口推移



■優先する取り組み（まちづくりアンケートより）

（アンケート問 17：住みやすいまちにするための優先する取り組み）（昇順）

設問	件数
1 地域の防犯・交通安全活動	533
4 高齢者への支援	495
2 防犯活動・災害時の対応準備	396
6 子育て支援	315
3 健康づくり	286
7 環境美化	242
12 住民同士の親睦・交流	241
8 ゴミの減量、資源化	186
9 空き家対策	172
5 障がい者への支援	149
11 地域コミュニティづくり	112

■10年後の地域の将来像

（まちづくりワークショップの結果より）



ワークショップの様子

- 住みやすく「安心できる」まちづくり
- 公共交通・道路が充実し、防犯が強化された町
- 多世代がつながるまちづくり
- 乳幼児から高齢者まで幅広い年齢の人が集まれるまち
- 世代交流を増やして、助け合い、心の通う笑顔いっぱいのまち
- 子供から大人、若人から高齢者がつながっているまち
- 若い人が地域の活動の担い手になっているまち
- 助け合いのまち
- もっと使いこなせるコミュニティバスが走るまち

■三輪南地域まちづくりビジョン策定の経過

活動内容	活動時期	概要
1.まちづくりアンケート	令和元年12月1日～12月15日	三輪南地域へ全戸配布(1,223回答)
2.まちづくりワークショップの開催	令和2年1月24日(金)	北東部コミュニティセンター(80人参加)
3.まちづくりビジョン(案)の作成	令和2年2月17日～2月21日	(役員会1回、運営委員会4回)
4.パブリックコメント	令和2年3月2日～3月15日	意見書6通(10件)

今後とも、このビジョンに関するご意見、ご要望などをお寄せください

■連絡先:三輪南まちづくり協議会事務局（三輪南公民館内）058-229-3362

■地域の現状（まちづくりワークショップの結果より）

◇生活環境

1.住環境が良い

- ・静かで日当たりなど住環境が良い
- ・近所付き合いがしやすい
- ・昔からの住民が多く、人間関係が良好
- ・三輪で生まれ育った人が多い
- ・病院や福祉施設が近くにある

2.子育て環境が良い

- ・教育活動に協力的な人が多い
- ・子どもが学ぶことができる魅力的な人・物・史跡
- ・子どもの数がそこまで減っていない
- ・教育機関が充実している（高校、大学がある）

3.治安が良い

- ・犯罪が少なく安全である

◇自然環境・文化歴史

1.自然が豊かである

- ・自然が豊かで静かで気持ち良い地域である
- ・田畑や山が多く、山河・自然が豊かである
- ・田圃が多い

2.歴史的な国宝・寺がある

◇コミュニティ

- ・高齢者いきいきサロン活動が活発である
- ・道路や公園などが整備されている
- ・10年先地域を担う者が少なく不安
- ・旧世代と新世代の家族構成に二極化が進んでいる

■地域が抱える課題（まちづくりワークショップの結果より）

◇生活環境

1.交通の便が悪い

- ・公共交通が不便
- ・岐阜駅までの足が少ないし、時間がかかる
- ・飲食店が少ない

2.高齢者の見守り体制

- ・高齢社会への安全な環境
- ・高齢者の見守り体制をしっかりして欲しい
- ・これから増えていく一人暮らしに対する支援がまだ不十分

3.災害時の安否確認体制

- ・災害時の安全体制をキチンとして欲しい

◇自然環境

- ・道路が狭い
- ・福祉施設が少ない

◇コミュニティ

- ・人とのつながりが希薄
- ・子育て環境の整備
- ・転入者を増やす
- ・10年先地域を担う者が少なく不安
- ・旧世代と新世代の家族構成に二極化が進んでいる



ワークショップでまとめた意見

三輪南の10年後 まちづくりビジョン

計画の期間

令和2年(2020)～令和11年(2029)年度

短期：概ね3年以内
中期：概ね5年以内
長期：概ね8年以内

将来像







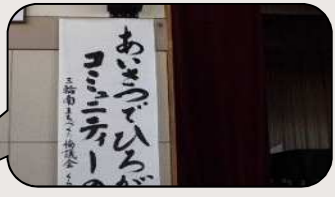



ひとひたひたが活躍する三輪南、多世代交流のまち

基本理念

幸せづくり

輝いて

人づくり

部会	活動テーマ	継続活動	見直し活動	新規活動
くらしの安全部会  夏休み前安全サミット	安全・安心のまち 災害に強い地域	夏休み前安全サミット(7月) 地域安全サミット(12月) コミュニティ強化の日(11日)	 公民館和室での話し合い	■夜間防災訓練(短期) (目的:移動が困難な夜間において、高齢者、障がい者とともに、安全な避難の訓練を行う)(2月)
地域活性化部会  ふれあい広場	祭り等によるコミュニケーション きれいなまち	ふれあい広場(9月) ホタルまつり(6月)	ホタルの郷づくり (目的:カワナナの繁殖のため河川を清掃する)	■ふるさと夏祭り、盆踊り(中期) (目的:郷土愛を育むため、お盆休みに、ふるさとに戻った人と地域住民が触れ合う場を設ける) ■空き家・空き地の対策活動(長期) (目的:敷地外の伸びた草等の除去・清掃を行う)
福祉・健康部会  ふるさと福祉	多世代交流 健康づくり	ふるさと福祉村(6・9月) 三世代発表会(6・9月)	 三世代発表会	■みんなで楽しむグラウンドゴルフ(短期) (目的:多世代が集いプレイすることで、健康とコミュニケーションづくりを行う)
教育・育成部会  みなみっこまつり	生き生き交流 人材育成	みなみっこまつり(9月) 文化祭(11月) 子ども教室(8月) どんぐりクラブ(毎月)	 あいさつ運動の標語	 小学校の田んぼ ■まちを守るかかしづくり(短期) (目的:田を守るかかしから、まちを守るかかし作り)
ふる里部会  里山での遊び	緑豊かなまち		 河川清掃活動	■歴史・文化の研究(中期) (目的:地域のいい所を継承するため、子どもたちと、いい所みつけをする)



令和2年2月24日～3月1日 パネル展にて